

平成30年春期 富岡第二地区推進連絡会

1 日時

平成30年3月25日（日） 15:00～17:00

2 場所

富岡会館

3 参加者

(地域側) 自治会等地域団体関係	20名
(支援チーム、その他行政側)	
区役所	12名
区社会福祉協議会、地域ケアプラザ	5名

4 意見交換要旨

(1) 第3期地域福祉保健計画の振り返りについて

振り返りシートを用いて確認し、特に修正はなし。

(2) 地域活動一覧表を活用した意見交換

ア ケアプラザより、「昨今の地域等における課題について」を説明。

(地区での活動は、地区別計画を通じて、地域包括ケアシステムの実現につながっている等)

イ 意見交換実施

4つのグループに分かれて、地域活動一覧表を用いて、地区の事業を確認し、「既存事業の改善」を考える。

※実現性等の詳細までは考慮せず、今後の地区活動のヒントとする。

(意見交換後の発表内容)

◎第1グループ

- ・組織の連携が重要である。
- ・生活支援コーディネーターがつなぐ『横、斜めのつながり』が地域全体を盛り上げていく。各組織の活動だけだと行き詰ることもある。

となり同士でつながろう。

みんな集まれば、高齢化社会も怖くない。

にっこりつながる富岡第二

◎第2グループ

- ・高齢者を含め、イベントの参加者をどう増やすか。
- ・顔見知りの集団に初めての人が入っていくのは難しい。

- ・運動会に高齢者の方が来てくれた。競技に出なくても外に出る機会になる。お祭りの「お年寄り席」のように、何らかの「特典」があるとよい。
- ・知り合いの輪をつないで、お誘いして引っ張ってくる草の根活動が大事。
- ・イベントの内容によっては幅広い年代の方が参加してくれる。(餅つき大会)

◎3 グループ

- ・富岡第二地区は山坂が多く。また、16号線を挟んだ地区である。今後は、買い物支援がもっと充実していく必要がある。
- ・ジュピのえんがわでは、月・木曜日にパンや野菜を販売しており、駅前等に出かけにくい高齢者は助かっている。
- ・長浜公園のあたりは移動販売がない。
- ・イトーヨーカドー、セブンイレブン、京急ストアなど、高齢者向けの移動販売に興味を持っているようだ。
- ・瀬谷区では社会福祉法人がやっている実績がある。
- ・地域の有志(ボランティア)で小型トラックによる野菜販売などの実績を作ってはどうか。→スーパーなどに売り込めば、移動販売をしてくれるようになるかもしれない。

◎4 グループ

- ・一人暮らし高齢者の見守りについて、特に自分からSOSを出さない方をどう見守るかが課題となっている。
- ・配食のチラシを持って訪問したが、応答がない方がいた。電話をかけても、「現在使われていない」という音声しか流れるだけで、状況が把握できなかった。後日孤独死していたことがわかったが、そうした情報が民生委員や地域に流れてこない。
- ・見守りカードを持っている方に入院等があったら、近所の方や民生委員に連絡するようにしてはどうか。状況が変わったら教えてほしい。
- ・サロンなどに欠席した時に近所で声かけをしてはどうか。